

多読の森

辞書なしで読めるやさしい本から
たくさん読もう！

英語読み放題コース



PC
スマホ
タブレット
対応

多読の森 英語読み放題コース とは

さまざまな出版社にご協力をいただき多読のためのリーディング素材を集めました。そしてそれをオンライン上でいつでもどこでもアクセスできる多読のためのシステムにしたものです。多読では自分が読んでわかるレベルの本を読むことを推奨しているため、レベル設定が欠かせません。この「読み放題」コースに登録されている本はすべてレベルが0～6と7段階に設定してありますので、好みのジャンルから自分にあったレベルの本を読むことができます。

スマホ・PCで読める！

PCの大画面で！

スマホや
ipadで

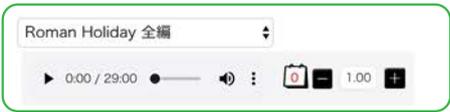


PC版では全画面表示で読むことができます。スマホ、タブレットの場合、デバイスに応じて、ページ単位もしくは見開きでご覧いただけます。

すべての本は朗読音声つき！



音声は速度を調節することができ、自分のスピードに合わせた速度で読めます。また、音声はダウンロードして、スマホなどに入れて朗読音声としてもお使いいただけます。



速度調整つき

読んだ語数は
自動カウント

マイページ

会員種別：

聞いた累計語数：3745 語

読んだ累計語数：16177 語

読んだページ数に応じて、語数が自動で計算され、マイページに今まで読んだ語数の総計が表示されます。1冊の本を繰り返し読んだ場合、読んだ回数分の語数がカウントされます。

多読とは？

「多読」は「英文解釈」とは違います。しっかりと文の組み立て方を確認しながら「精読」するのではなく、辞書を引かなくても読めるような、やさしい英語で書かれた本をたくさん読んでいくのが多読です。多読することで、日本人である私たちが、日本語で書かれたたいていの一般的なものなら、すっと意味を把握できるような感覚で、英語を読む力を身につけようというものです。

下記が『多聴多読マガジン』がおすすめる読み方です。

- ① 辞書を引かなくてもわかるくらいやさしいものから始める
- ② 単語の意味より、話の筋
- ③ 7～9割の理解でよい (100%理解しなくても大丈夫！)
- ④ 日本語に訳さない
- ⑤ 面白そうだと思うものを選ぶ



『多聴多読マガジン』は英語の力を身につけようとするかたがたに、「たくさん聞いてたくさん読む」ための機会を提供する雑誌です。隔月刊、6日発売 定価：1345円

どんなトレーニングができますか？

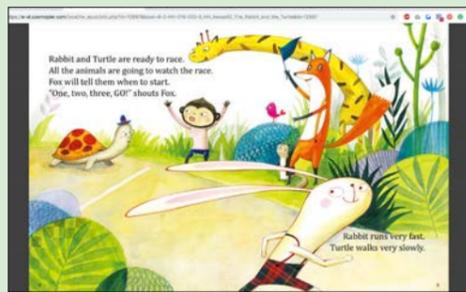
一冊の本で6つのトレーニングができます。



必要なトレーニングを選んでカスタム学習も OK

多読のみを進めたい場合は、①リーディングと② Reading Quiz のみで OK。

1
リーディング



まず、本を読みます。
自分のペースで読んでみよう。

CHECK!

多読では、自分のレベルにあう本と出会うことが、とても大切です。p.9にある「多読のレベル 自己チェック表」を参考に、自分にちょうどよいレベルを見つけてみましょう。

2
Reading Quiz

選択肢から答えを選びましょう。

Question: 1 What does Rabbit want to do with Turtle?

1つ選択してください:

- 1. cook food
- 2. have a race
- 3. play tennis
- 4. read a book

読み終わったら、本の内容を理解できているかをチェックするためのクイズが3問ついています。

※解答画面では問題の日本語訳をチェックすることができます。

CHECK!

先生は管理画面から、生徒のクイズ正答率をチェックすることができます。

3
聞き読み



「聞き読み」は、音声を聞きながら英文の意味を理解しつつ黙読したり、テキストを声を出して読むステップです。

聞き読みの効果とは？

英語の音に慣れるだけでなく、音声のスピードに合わせてテキストを目で追う必要があるため、一定の速さで読む力を鍛えることができます。最初は慣れないスピードで読むため、意味を理解できないことがあるかもしれませんが、何度も繰り返すことで読む力・聞く力を伸ばすことができます。

4
リスニング

「リスニング」は、テキストを見ずに音声だけを聞くためのステップです。テキストを目で追うのに疲れてしまったときに音だけを聞いたり、文字に頼らず内容を理解できるかチェックするという使い方ができます。

5
シャドーイング



※録音した音声は wav 形式でダウンロードし保存可能です。

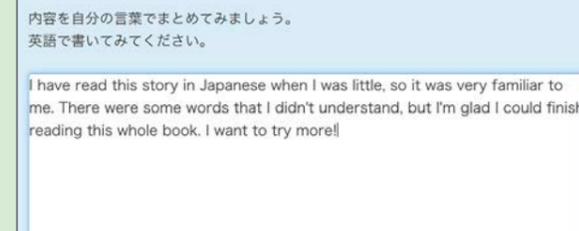
モデル音声を真似して声に出すステップです。自分の声を録音できます。

シャドーイングとは？

シャドーイングは、テキストを見ないで流れてくる音声を聞きながら、影のように後についてその音声をまねながら声に出していく学習方法です。音声のストレス、リズム、イントネーションなどを正確に再現しようとするのが大切です。

6
サマライズ

読んだ本の要約や感想を生徒が記入

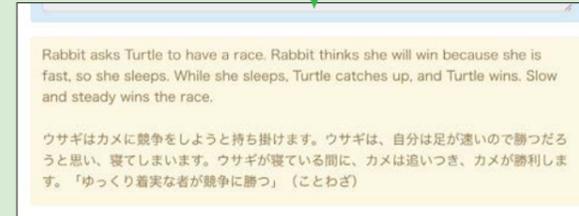


読んだ本の内容を英語で作文して入力（タイプ）します。自分で作文した後に、ネイティブの作成したサマリーを解答例として見ることができます。

CHECK!

先生は管理画面から、生徒の入力した内容をチェックすることができます。

ネイティブ作成の英文が参考例として表示されます



日本語でも入力可能！

入力する内容は、英語でなくてもかまいません。日本語でも入力できますので、先生が生徒に入力してほしい内容を指示して、ご活用ください。サマリーのほか、本を読んだ感想やわからなかったことなどをまとめるなどの利用ができます。

自分のレベルにあった本を探すには

自分のレベルにあった本を探す、または本のレベルを上げるタイミングを知る目安として下記の自己チェック表を参考にするとよいでしょう。チェック表の完全版は e ステーションからダウンロードすることができます。

多読のレベル自己チェック表

スタートレベル (5 万語読破)	初級レベル (15 万語読破)	初中レベル (20 ~ 30 万語読破)
<input type="checkbox"/> 5 分間、集中して英語の本を読み続けられる	<input type="checkbox"/> 15 分間、集中して英語の本を読み続けられる	<input type="checkbox"/> 30 分間、集中して英語の本を読み続けられる
<input type="checkbox"/> 分速 60 ~ 80 語で読める	<input type="checkbox"/> 分速 80 ~ 100 語で読める	<input type="checkbox"/> 分速 100 ~ 120 語で読める
<input type="checkbox"/> 500 語以下の本 (YL 0) が楽しんで読める	<input type="checkbox"/> 1000 語以下の本 (YL 0-1 程度) が楽しんで読める	<input type="checkbox"/> 5000 語以下の本 (YL 1-2 程度) が楽しんで読める
<input type="checkbox"/> つい辞書を引きたくなるのを我慢できる	<input type="checkbox"/> 簡単な英語なら、時々、英語のまま読める	<input type="checkbox"/> 日本語に訳さないことが多くなる